

南砺市長 田中幹夫 様

要 望 書

(JR城端駅の拠点化に関する機能整備)

平成27年 2月 23日

(一社)南砺市観光協会

会長 川合 声一



H26-094

平成 27 年 2 月 23 日

南砺市長

田中 幹夫 様

(一社) 南砺市観光協会
会長 川合 声一



J R 城端駅拠点化に関する機能整備について

謹啓 平素より、南砺市の観光行政にご理解とご尽力をいただき、誠にありがとうございます。
います。

さて、北陸新幹線の金沢開業も間近に控え、多くの観光客に喜ばれる南砺市でありたい
との思いは共通であるものの、公共交通対策・二次交通対策では拠点化整備について具体
的な施策を打ち出すべきであると考えます。

弊協会では、特に二次交通の拠点となる J R 城端駅の整備と機能について、南砺市交流
観光まちづくりプランの「パワーオン」事業に記載のある「4.総合観光案内拠点づくり」、
「5.二次交通の整備促進」について、主にハード機能の具体的内容の整理と検討を行いました
たので、南砺市に対してご要望申し上げます。

何卒、ご理解の上、早急な整備をお願いいたします。

記

- (1) J R 城端駅を拠点化しハブ機能を設けるために、優先順位をつけて機能の整理を
いたしました。意に沿うよう駅構内や周辺整備がなされるよう要望申し上げます。
詳細は別紙をご参照ください。 **政策推進課 交通政策係 H26-094-001**
- (2) 観光協会事務所機能を駅舎内に設けるという軽微な駅舎改修ではなく、人・もの・
情報の交流拠点としての整備を要望いたします。 **政策推進課 交通政策係 H26-094-002**
- (3) J R 城端駅は、「登録有形文化財」指定の対象になりうる建築物ですので、整備の
過程での申請を希望します。但し、「登録」より、「機能整備が優先」されるよう
要望いたします。 **政策推進課 交通政策係 H26-094-003**
- (4) 組織の情報共有・連携に関すること **政策推進課 交通政策係**
 - ① 本件に関しては、ハード、ソフトにまたがることが多く、政策推進課、交流
観光まちづくり課、都市計画課の有機的連携を期待します。 **H26-094-004**
 - ② J R 氷見駅周辺の整備計画が格段に進んでいる中で、北陸新幹線開業を控え
かなりの出遅れ感を感じます。スピード感を持って対応いただけるようお願い
いたします。 **H26-094-005**
 - ③ 強いリーダーシップを持って J R と交渉していただけるよう期待します。
H26-094-006

(5) 城端線の存続と二次交通の充実に関する要望 **政策推進課 交通政策係 H26-094-007**

北陸新幹線開業時の新高岡駅発「はくたか」に接続する城端線の始発駅が砺波駅になりました。これはJR西日本が、将来的に砺波駅～城端駅間の民間委託を考えているからとの見方があります。

現在、砺波駅から金沢、富山、東京、名古屋、大阪行き的高速バスが接続されています。これは砺波駅が一次交通（鉄道）と二次交通の「ハブ」機能を有しているからです。今の城端駅は五箇山・白川郷行き二次交通のみで、明らかに砺波駅より劣っています。

したがって、今後、金沢～白川郷～高山の高速バスの城端駅停留や、金沢～城端間の路線バスの城端駅停留の誘致を要望いたします。

名古屋や松本から高山に来られた方々が、白川郷から金沢に抜けられるのは確実に予想されます。そして、白川郷の観光客がオーバーフローすることは明らかです。

その観光客を受け止め、白川郷～五箇山～城端駅から城端線で新高岡へ、そして新高岡から関東方面に向けて帰っていただく導線、城端駅～金沢駅経由で関西へ帰っていただく動線を考えていく必要があります。

二次交通とのマッチングにより、城端駅の拠点化と城端線の存続が実現するものと考えます。

何卒、高速バスの城端駅停留、金沢～城端間の路線バスの城端駅停留及び城端駅～白川郷間の二次交通の増便の実現についてご高配いただきますようお願い申し上げます。

以上

J R 城端駅の拠点化整備に関する機能整理

(一社) 南砺市観光協会
城端線交通・情報拠点化検討委員会

<基本的な考え>

1. J R 城端線の存続を念頭とし、利便性向上による市民の利用促進を図ること。
2. 観光客が求めるサービスの提供を可能とし、新たな交流者の創出を図ること。
3. 市民や観光客が集い、双方の交流促進によって賑わい創出を図ること。
4. 市民の思い出や愛着を大切に、駅舎の歴史的価値を尊重すること。
5. 駅舎にロータリー等（周辺）を加えた総合的な整備により、効果実現を図ること
6. 他の駅舎（福光駅・福野駅）と連携し、相乗的な効果創出を図ること。

<付帯事項>

1. 国登録有形文化財への申請（福野駅、戸出駅との連携）
2. 地域住民の思い出や愛着に加え、歴史的価値を尊重した駅舎外観の改修
3. 交流者が求める機能を備え、サービスの提供を可能とする駅舎内観の改修
4. 北側駐車場・西側駐車場の再整備による機能向上
5. ロータリー内（一部、移転補償等の検討）の再整備による機能向上
6. 西側駐輪所の再整備（縮小）による機能向上と駐輪場利用者の安全性の確保
7. インパクトのあるデザイナー（設計者）による整備
8. バリアフリーやユニバーサルデザインの採用による人にやさしい機能性
9. 地域住民の思い出や証の残る仕掛けの創出（募金などによるモニュメントや壁面、床面の整備など）
（「小京都」の由来となった民俗学者 柳田國男先生の紀行文一節の石碑造成）

<具体的な機能整備>

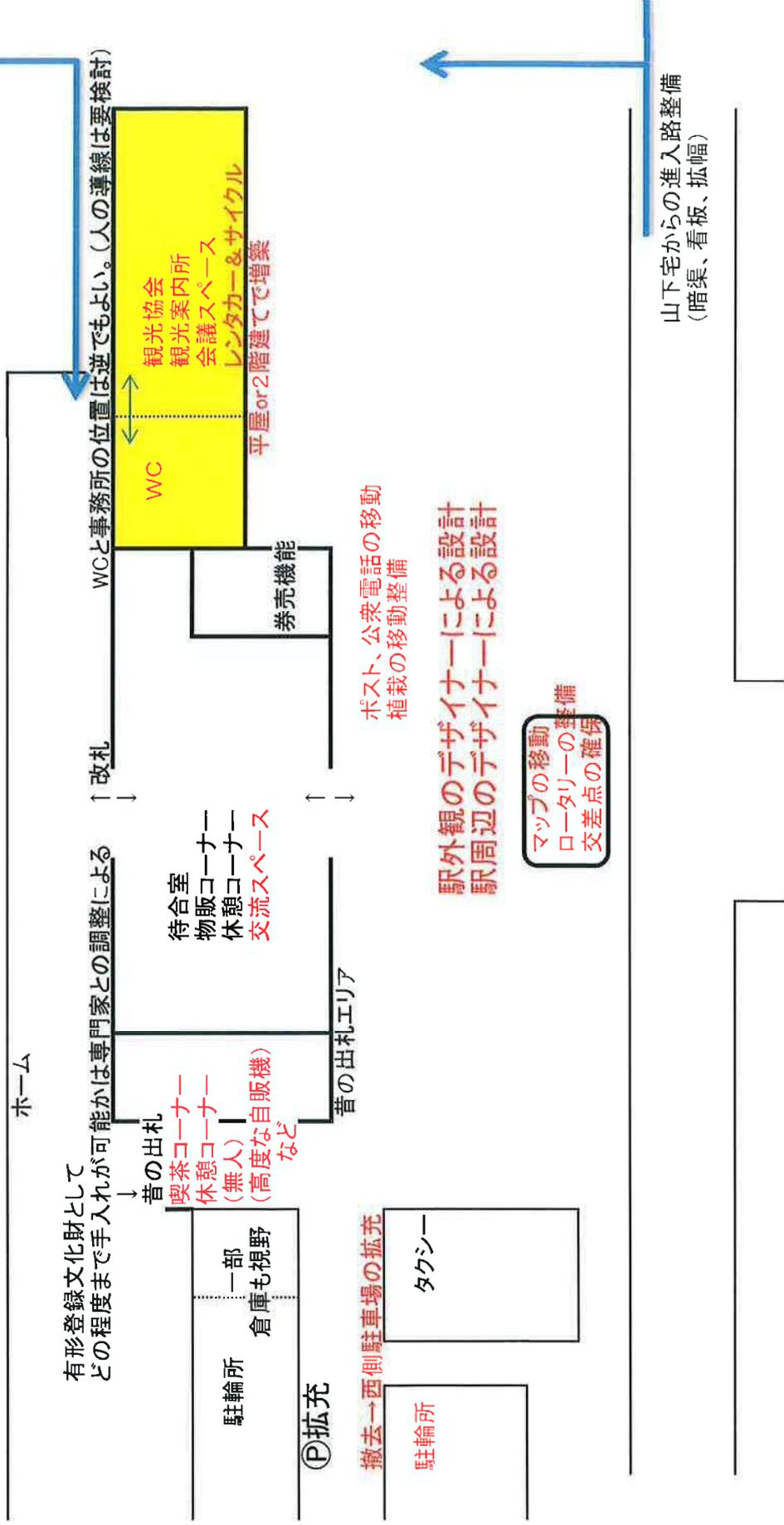
機能	優先度	位置			備考
		駅舎内	ロータリー内	周辺	
切符販売 ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 有人 <input type="checkbox"/> 無人（自動販売機）	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
トイレ	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	R 内の場合は連結で対応
待合室	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	暖房機能の充実
観光案内機能 ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 有人 <input type="checkbox"/> 無人（機械化）	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	R 内の場合は連結で対応
観光協会事務所	A	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
喫茶スペース ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 有人 <input checked="" type="checkbox"/> 無人（自動販売機）	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	駅舎内の場合は無人可
食堂 ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 有人 <input checked="" type="checkbox"/> 無人（自動販売機）	C	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	有人の場合、事業として民間に期待
土産物店	B	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
休憩スペース	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
コインロッカー	A	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有人荷物預りで対応可
多目的スペース	B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	予算が許せば駅舎内で整備
交通ターミナル	B	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
バス停	A	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
タクシー	A	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
レンタカー（受付場所）	B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業として民間に期待
レンタカー（停車、配車場所）	C	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
レンタサイクル（受付場所）	B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業として実施するか？
レンタサイクル（駐輪場所）	A	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
無料駐車場	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	駅西、駅北
デジタルサイネージ（交通時刻表などの表示）	C	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
パーク&ライド整備	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
駐輪所	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	規模の整理と施設の再配置

城端駅周辺機能の整備(案)

①

- (1)新幹線時代に合わせ、二次交通や情報の拠点として駅舎の機能を再構築・再配置する。
- (2)人の集まる場、交流の場として、多目的な機能を持たせる。

+++++列車止め+++++



山下宅からの進入路整備
(暗渠、看板、拡幅)

駅外観のデザイナーによる設計
駅周辺のデザイナーによる設計

マップの移動
ロータリーの整備
交差点の確保

ポスト、公衆電話の移動
植栽の移動整備

有形登録文化財として
どの程度まで手入れが可能かは専門家との調整による

①

撤去→西側駐車場の拡充

駐輪所

タクシ

昔の出札エリア

待合室
物販コーナー
休憩コーナー
交流スペース

券売機能

WCと事務所の位置は逆でもよい。(人の導線は要検討)

観光協会
観光案内所
会議スペース
レンタカー&サイクル

平屋or2階建てで増築

+++++列車止め+++++

ホーム

昔の出札

喫茶コーナー
休憩コーナー
(無人)
(高度な自販機)
など

↑改札

WC



山下宅からの進入路整備
(暗渠、看板、拡幅)

城端駅

交通状況、ルート・乗換

